

「令和6年度 治療と仕事の両立支援セミナー」 を開催しました

熊本県地域両立支援推進チーム（事務局：熊本労働局労働基準部健康安全課）では、「令和6年度 治療と仕事の両立支援セミナー」を開催しました。

実施日	令和6年12月9日（月）
場 所	くまもと森都心プラザ A・B会議室（熊本市西区春日1丁目14番1号）
次 第	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 熊本労働局労働基準部長挨拶 ➢ 講演「人手不足の下での両立支援を考える」 中国労災病院 治療就労両立支援センター 所長 ➢ 協会けんぽにおける「治療と仕事の両立支援」の取組み 全国健康保険協会 熊本支部 ➢ 「治療と仕事の両立支援カード」等について 熊本労働局労働基準部健康安全課



本セミナーは、冒頭に、熊本県地域両立支援推進チームの事務局を代表しまして熊本労働局労働基準部長から、「『治療と仕事の両立支援』は、継続的な人材の確保、働く人の安心感やモチベーションの向上による人材の定着・生産性の向上、健康経営の実現、多様な人材の活用による組織や事業の活性化、組織としての社会的責任の実現といったメリットがある。」等の挨拶がなされました。



その後、独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院 治療就労両立支援センターの所長から「人手不足の下で両立支援を考える」といった演題において、そもそも治療と仕事の両立支援がなぜ必要となってきたのか、両立支援はまずはできることからやってみることが大切、両立支援コーディネーターの重要性などの講演をいただきました。

また、本セミナー後には、熊本県地域両立支援推進チームの一員である独立行政法人労働者健康安全機構 熊本産業保健総合支援センター等による個別相談会も開催されました。



当日は報道関係者も取材にお越しいただき、広く県民の方にも「治療と仕事の両立支援」について周知することができました。

今後も、熊本労働局をはじめとする熊本県地域両立支援推進チームでは、「治療と仕事の両立支援」を推進することにより、労働者の健康確保、継続的な人材の確保、労働者の安心感やモチベーションの向上による人材の定着・生産性の向上、健康経営の実現、多様な人材の活用による組織や事業の活性化、組織としての社会的責任の実現、労働者のワーク・ライフ・バランスの実現を図ってまいります。